

細島港の複合一貫輸送ターミナル整備

- 細島港工業港地区の全ての係留施設は、建設後50年経過し、耐震性も確保されていない。また、背後ふ頭用地が狭隘であるため、既存計画の複合一貫輸送ターミナルの機能が果たせない状況である。
- さらに東京航路に投入されている船舶は、現時点において、船齢20年以上経過しており、リプレイスに伴う大型RORO船を投入する計画である。
- これらの課題に対応するため、複合一貫輸送ターミナルを集約するため令和3年3月に港湾計画を一部変更した。

【工業港地区の岸壁整備年次】



【ターミナルの集約化】

